

西東京市議会での質疑

西東京市総合計画策定審議会
平成30年度第3回会議

資料 4

区分	意見概要	検討結果	検討箇所	
			総論・各論(施策名)	各論の箇所
議会質疑	事業をグループ化する目的はどこまで示すのか。年度ごとの取組や進捗を示すのか。【企画総務委員会】	事業をグループ化する目的については、素案に事業グループごとに記載している内容を想定しています。今後の検討で、記載内容を見直す可能性はありますが、具体的に各グループの事業を設定次第、成果指標とともに記載する予定です。	総論/p.21(仮称)加速化事業グループ	—
議会質疑	み2-2や創2-2など、東京2020の表現を整理してはどうか。2019年に後期基本計画が開始することを念頭において、「間近に控え」ではなく「契機に」としてはどうか。【企画総務委員会】	オリンピック・パラリンピックを目標とする場合と、オリンピック・パラリンピックをきっかけとする場合とで、記述を精査します。	各論/み2-2 国際化の推進	現状と課題
議会質疑			各論/創2-2 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	現状と課題
議会質疑			各論/笑1-3 障害者福祉の充実	現状と課題
議会質疑			各論/笑2-3 障害者の社会参加の拡大	現状と課題
議会質疑			各論/活2-1 まちの魅力の創造	現状と課題
議会質疑	P26、み2-3「男女平等参画」多様性という言葉が一言も入っていない。なぜなのか。【全員協議会】	「多様性」については、個人によって異なる指向や考え方、すなわち価値観を認め合い、その違いを生かすという趣旨で、現状と課題に「価値観の多様化などに対応したきめ細やかな事業の充実が必要」と記載しています。多様性への対応ということがより伝わりやすい記述に修正します。	各論/み2-3 男女平等参画社会の推進	現状と課題
議会質疑	み2-3性的マイノリティの部分はどう捉えているのか。【全員協議会】			
議会質疑	P29創1-1、P30創1-2、子どもの「居場所」が両方の施策に散りばめられている。どちらが居場所なのか。【企画総務委員会】	子どもの「居場所」づくりには、子どもの社会参画(創1-1)、子育て支援(創1-2)という双方の考えに基づき取組を進める必要があることから、創1-1、1-2それぞれに子どもの「居場所」が関係するものと考えています。	各論/創1-2 子育て支援の充実	現状と課題
議会質疑	P34、創2-3「文化芸術」パラアートについての記述を追加すべき。【企画総務委員会】	パラアートについては、総合計画でなく、個別計画「第2期文化芸術振興計画」で取り扱う内容として整理する予定です。	各論/創2-3 文化芸術活動の振興	現状と課題

区分	意見概要	検討結果	検討箇所	
			総論・各論(施策名)	各論の箇所
議会質疑	環2-1、低炭素型のまちづくりというのは、いわゆる公共の言葉として一般的に使われているのか。ぜひ、誰もが分かりやすいような言葉を検討していただきたい。【全員協議会】	国土交通省など、一般的に用いられている言葉ですが、現在、取り組んでいる第2次環境基本計画後期基本計画の策定を踏まえ、記述を修正します。	各論／環2-1 地球温暖化対策の推進	施策名
議会質疑	⑧ P46、環2-1「低炭素型」より「脱炭素型」が最近の環境省の示す方向ではないか。【企画総務委員会】	前期基本計画や第2次環境基本計画後期基本計画の考え方に合わせ、引き続き「低炭素型のまちをめざす」ことを施策目標とします。	各論／環2-1 低炭素型のまちづくりの推進	施策目標
議会質疑	P49、安1-1「住環境」空き家についての記述はあるが、空き地についての記述は。【企画総務委員会】	空き家については、今後、本市が取り組むべき重要な課題となることから、後期基本計画に取り上げています。空き地については、これまでの取組を継続するという趣旨から、後期基本計画に新たに記載することは想定していません。	各論／安1-1 住みやすい住環境の整備	現状と課題
議会質疑	P52安2-1、2つの施策を1つにまとめているが、自然災害と社会リスクは分けてしかるべき。審議会で再考を。【企画総務委員会】	「災害」の観点を施策名称に加えるため、「災害や地域の危機に強いまちづくりの推進 II」に見直します。	各論／安2-1 地域の危機対応力の向上	施策名
議会質疑	P52、安2-1「地域の危機対応力」2つの施策を1つにまとめているが、2庁舎体制の間は、市の姿勢をアピールするため、分けたほうがよいのではないか。【企画総務委員会】	庁舎統合方針を踏まえた、災害対策や危機管理に向けた組織体制の構築を進めることを記述に盛り込みます。	各論／安2-1 地域の危機対応力の向上	現状と課題